

●住宅における電気火災に注意

近年、電気器具類を発火源とする住宅火災の件数が増加しています。
次の3つの電気器具類は、出火の原因となりやすいので、適切に使用・維持管理をするようにしてください。

①充電式電池・リチウム電池

- ・使用方法を守りましょう。
- ・電池をぶつけたり、濡らしてしまった時は、電池に異常がないか確認しましょう。
- ・電池が膨らむなど少しでも異常があれば、使用をやめましょう。



②家電製品（電気ストーブ、家庭用調理器など）

- ・長時間の加熱に気をつけましょう。
- ・電子レンジでは金属製のものを温めてはいけません。
- ・こまめな清掃を行いましょう。

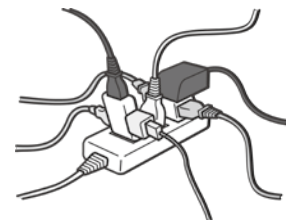


③プラグ・コード類

- ・配線の状態、差し込み状況などを確認しましょう。
- ・タップは定格電流を超えないよう管理しましょう。



住宅火災に関する
映像資料



問合せ 西部消防局予防課（電話0859-35-1954）

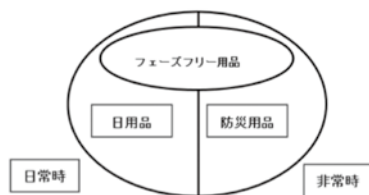
災害時に役立つローリングストック

いつ起こるかわからない災害に備えて、食料の備蓄が大切です。被災地には支援物資も集まりますが、大災害が発生したときにはすぐに届かない可能性があります。コンビニやスーパーにも人が殺到し商品の欠品が発生することがあります。離れたところで大災害が発生しても製造や物流に影響し、食料が不足することもあります。このような時のために食料の備蓄が必要です。病気や災害に備えてストックしている非常食も、いざ食べようとしたとき、消費期限が切れていたということも起こります。

【日常食が非常食になるフェーズフリー】

身の回りにあり、いつも使っているものを非常時にも役立てようとすることを「フェーズフリー」といいます。

防災用品は普段はしまっておいて、非常時だけ使うのですが、フェーズフリー用品は日常時に使っているものが災害時にも使えるよう意識することです。



【ローリングストックとは】

いつも食べている食料を少し多めに買い置きし、食べた分を買い足すことでいつも食料に余裕を持たせておくことです。

【ローリングストックに適した食料】

- ・冷蔵庫に頼らず常温で保存できるもの。
- ・栄養バランスが良いもの。
- ・ご自分や家族の好みや慢性疾患に合わせたもの。

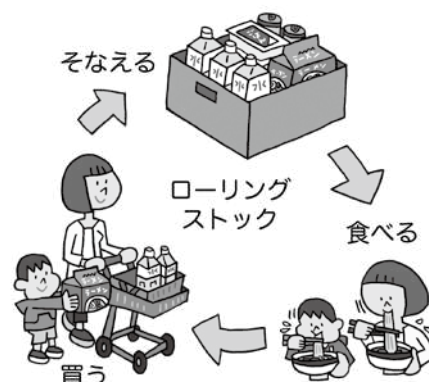
エネルギー源となるもの	乾麺・パックご飯など炭水化物を含むもの
ビタミン、ミネラルや食物繊維が豊富なもの	カボチャ・ジャガイモ・玉ネギ・乾物・ドライフルーツ・野菜ジュース・梅干し・漬物など
たんぱく質を含むもの	魚や肉の缶詰など

【消費の方法】

ストックする食品が整ったら消費期限の近いものから消費し、消費した分を買い足しましょう。消費と買い足しのバランスを取り、常に3日分程度の食料を維持しましょう。

【ローリングストックのメリット】

- ・普段食べなれているものを災害時にも食べられます。
- ・非常食の期限切れによる無駄な食品廃棄を防げます。



【問合せ】役場総務課

82-11111

